

小城市 一般会計 補正予算6億2千8百万円

主な予算

総務費

芦刈庁舎書庫設置工事 請負費 207万円

財政調整基金積立金 4億1、282万円

職員提案制度報償金 7万5千円

小城市百選事業 印刷製本費 300万円

合併一周年記念式典 事業委託料 441万円

民生費

障害者福祉計画調査 業務委託料 150万円

医療扶助費 4、160万円

衛生費

個別接種委託料 ▲1、083万円

農林水産業費

人と環境に優しい園芸農業拡大対策事業補助金 319万円

環境整備事業工事請負費 6、064万円

県営福所江漁港機能高度化事業負担金 150万円

土木費

市道維持補修工事請負費 1、500万円

公園雑木伐採等 工事請負費 228万円

教育費

アスベスト対策費総額 810万円

22世紀に残す佐賀県遺産補助金 466万円

災害復旧費

農業用施設災害復旧 工事請負費 822万円

農林地崩壊防止事業 工事請負費 613万円

特別会計 (千円)	
国民健康保険事業	34,948
老人保健事業	21,693
授産場事業	146
簡易水道事業	200
土地取得事業	125
分譲宅地造成事業	24
小柳育英資金事業	1

修正動議提出される

九月三十日議会最終日、平成十七年度小城市一般会計補正予算に対して修正動議が提出された。小城市議会会議規則により、八名の発議者連名で出された。この修正動議は、総務費（総務管理費・企画費）の中の職員提案制度の報償金、半期分七万五千円の減額修正を求めるもの。

職員提案制度の事業内容は、応募は随時可能で、強調期間を年二回設けて、小城市職員提案審査委員会において審査を行い最優秀賞三万円、優秀賞一万円、努力賞五千円を決定する。平成十八年度以降は、年額十五万円での継続事業とする内容だ。

これに対して、修正動議発議者は、この事業は問題点も多く、誰がどのような基準で評価するのか、客観的な評価基準を事前に示すべきである。また、このことは行財政改革に逆行しており市民の理解は得られない。

市職員は、地方自治事務に関する企画・立案をするのは当たり前だ。と反対の理由を述べた。

原案に賛成者の討論に続き、修正案に賛成者の討論と三回も繰り返し続けられた。

採決の結果は、修正動議案に賛成十八名、反対三十八名で、修正動議は否決された。